

現場で働きながら論文を書き上げるコツ

日時:2015年5月14日(木) 18:35-20:05

場所:カンファレンスルームC (G会場)



どうやって両立?

<プログラム内容>

1. 「**実践と研究の両立のためのヒント**」
守田 祐作 先生
(新日鐵住金株式会社名古屋製鐵所)
2. 「**組織内でのネゴシエーションのヒント**」
塩崎 万起 先生
(和歌山県警察本部厚生課)
3. 「**職場における介入研究実施のためのヒント**」
今村 幸太郎 先生
(東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野)

本自由集会は、これから研究に取り組みたいと考えている産業医・産業看護職・心理職等の産業保健スタッフ、大学院生や若手研究者を対象にしています。

日本産業衛生学会生涯教育委員会若手研究者の会
代表世話人: 和田 耕治、津野香奈美
事務局: 江口尚 (eguchi@med.kitasato-u.ac.jp)
メーリングリスト: sanei-wakate@umin.ac.jp



実際に現場で働きながら研究を実施し論文を書き上げている方々にご講演頂き、どうやって両立しているのか、データ取得や解析のコツ、社内・組織内でのネゴシエーションについて話を伺うことで、研究実施の参考になればと考えています。

質疑応答・情報交換会の時間には世話人も参加し、研究手法や解析等の疑問にも回答します。**事前申し込み不要! 質問大歓迎です。**お気軽に会場までお越しください。

終了後には会場付近で懇親会も企画していますので、ぜひご参加ください。